配布先：学長定例記者会見参加報道機関

PRESS RELEASE

山形大学
Yamagata University

令和5年（2023年）9月7日

社会人向け「多文化共生スキルアップ講座」を開講します

～地域や職場で外国人を受け入れるために必要な知識を学ぶ全3部構成のオンライン講座～

【本件のポイント】

- 増加する外国人住民とともに地域社会を構築していくために必要な、異文化を理解するための知識や考え方、日本語を母語としない外国人と日本語でコミュニケーションをする方法などについて学ぶ講座。
- 「第1部 共生のための異文化理解」、「第2部 外国人から見る日本語」、「第3部 日本語力アップ」の全3部で構成する。各部の単体受講も可能。
- 全ての講義をオンラインで配信し、内容により事前収録で配信し受講生の好きな時間に視聴できる「オンデマンド型」と、Zoomミーティングを利用した「リアルタイム型」で行う。

【概要】

日本は人口が減少しています。また、山形県の人口減少率は全国第4位で、他の都道府県より速いスピードで人口が減少していると言えます。一方、コロナ禍が収束し、来日する外国人が増えています。それは旅行者だけではありません。中長期で日本に滞在し、定住しようという外国人も増えています。山形県もまた、外国人住民の増加が、人口を下支えしています。外国人に支えられているのは人口だけではありません。外国人を雇用する企業も、働く外国人も増え続けています。山形県では、在住外国人の半分以上が働いており、山形県の産業も外国人への依存度を高めていると言えます。つまり、好むと好まざるとに関わらず、外国人は増え同じ地域社会に暮らしています。外国人は「いつかは国に帰る人」ではなく、同じ地域社会に暮らし地域社会を支える存在となっているのです。

今、私たち日本人は意識の変革を迫られています。外国人を「ガイジン」と呼んで「よそ者」扱いするのではなく、どうすれば日本人も外国人もみんなが暮らしやすい社会になるのかをともに考え協力すべきです。意識を変えて受け入れ体制、支援体制を整えていかなければ、山形県は外国人に選ばれなくなり人口減少が加速することは明らかです。

では、どうすれば外国人と共に生きる社会を作ることができるでしょうか。受け入れ側の私たちに必要なのはどんなスキルでしょうか。本講座では「外国人の目を通して日本と日本語を知ること」、「外国人との違いに対する理解力・対応力を高めること」、「日本語のコミュニケーション力を磨くこと」を学びます。

【講座の構成】（1コマ=45分）　※詳細はチラシおよびホームページでご確認ください。

［第1部］　共生のための異文化理解（自文化に関する講座や国別の事例を学ぶワークショップなど全12コマ）

〇目的　・異文化を理解するとともに自文化に気づく体験をする
　　・文化摩擦の原因を自文化と相手文化から考えようとする姿勢が持てる
　　・他者の文化的アイデンティティと多様性を尊重できる

［第2部］　外国人から見る日本語（文法、音声、文字表記などを学ぶ全16コマ。全てオンデマンド型配信）

〇目的　・様々な角度から、母語としての日本語を客観的に見て分析する体験をする
　　・日本語の使用について内省できる力を身につける。

［第3部］　日本語力アップ（外国人とって分かりやすい「やさしい日本語」を学ぶ全12コマ）

〇目的　・相手に合わせて自分の日本語を調整して話したり書いたりすることができる

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

【受講いただきたい対象】

・日本語教師になりたい人（教授経験が無い人・研修受講歴が浅い人）
・外国人とともに働く事業所の人（国際交流協会、自治体、企業など）
・外国人との交流に興味がある人

【講座の概要】　**※詳細はチラシおよびホームページでご確認ください。**

［期間］　2023年10月7日（土）から随時開講します
※リアルタイムで行われる講座の実施日時についてはホームページでご確認ください。

［受講料］　30,000円（全ての部を受講する場合）　※各部を単体で受講する場合は各12,000円

［対象］　社会人・学生（受講料の学生割引等はありません）

［定員］　30名（申込状況に応じて枠を増やす場合があります）

［詳細・申込］　https://www.y-ex.jp/extension/post-63.html
※上記リンクに講座を説明した10分程度の動画をアップしております。

【主催】　山形大学エクステンションサービス推進本部
YU-COE 移民社会における多文化共生研究拠点（第１部のみ）

【協力】　特定非営利活動法人ヤマガタヤポニカ

【後援】　なか東北連携 地域日本語教育専門人材養成協議会

お問い合わせ
エクステンションサービス推進本部（松田）
TEL：023-628-4779 メール：yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

多文化共生スキルアップ講座

異文化理解と日本語コミュニケーション

どうすれば外国人と共に生きる社会を作ることができるでしょうか。受け入れ側の私たちに必要なのはどんなスキルでしょうか。山形大学では、外国人の目を通して日本を知ること、外国人との違いに対する理解力・対応力を高めること、日本語のコミュニケーション力を磨くことだと考え、本講座を企画しました。この講座を通して、外国人に対する理解を深め、多文化コミュニケーションを楽しめるようになりましょう。

第1部 共生のための異文化理解

目的
- 異文化を理解するとともに自文化に気づく体験をする
- 文化摩擦の原因を自文化と相手文化から考えようとする姿勢が持てる
- 他者の文化的アイデンティティと多様性を尊重できる

形態 【オンデマンド型】+【リアルタイムオンライン型】／全12コマ

第2部 外国人から見る日本語

目的
- 様々な角度から、母語としての日本語を客観的に見て分析する体験をする
- 日本語の使用について内省できる力を身につける

形態 【オンデマンド型】／全16コマ

第3部 日本語力アップ
ーやさしい日本語の使い手になろう！

目的
- 相手に合わせて自分の日本語を調整して話したり書いたりすることができる

形態 【リアルタイムオンライン型】／全12コマ

全国どこからでも受講可能

全ての講座をオンラインで開講!

※講義内容により、受講生が好きな時間に受講できる【オンデマンド型】と、Zoomミーティングを利用した【リアルタイムオンライン型】で行います。

2023 10/7（土）から順次開講!

こんな方におすすめの講座です

- 日本語教師になりたい人（教授経験が無い人・研修受講歴が浅い人）
- 外国人とともに働く事業所の人（国際交流協会、自治体、企業など）
- 外国人との交流に興味がある人

◆申込方法

下記のURLもしくはQRコードから、ホームページで各部の申込締切日や募集要項を必ずご確認ください。受講を希望する場合は、ホームページのリンクから専用フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上、送信してください。

▶ https://www.y-ex.jp/extension/post-63.html

【山形大学エクステンションサービス推進本部】
023-628-4779
yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学 Yamagata University　YEX Yamagata University Extension service organization

多文化共生スキルアップ講座

異文化理解と日本語コミュニケーション

第1部

共生のための異文化理解

外国人に対する理解を深めることを目指します。まずは、なぜ多文化理解が必要なのか、そもそも日本人と外国人の境界は存在するのか、地域にとって外国人はどんな存在なのかを考えます。続いて、日本に住んでいる外国人を理解するために、各国の文化・習慣について知り、トラブル解決のケーススタディを行います。第1部を通して、外国人を理解しようとする意識の醸成を目指します。

◆科目一覧

Part 1

自文化の理解と文化摩擦への対処

科目名	コマ数	講義形態
イントロダクション	2	オンデマンド
日本人とは？ −自文化への気づき−	4	オンデマンド
共に社会をつくる −避難所シミュレーション−	2	リアルタイム

Part 2 ※下記から2カ国を選択いただきます。

異文化オムニバス講座

科目名	コマ数	講義形態
モンゴル	2	座学 オンデマンド ＋ ワークショップ リアルタイム
中国	2	
ベトナム	2	
ミャンマー	2	

第2部

外国人から見る日本語

外国語と比べて、日本語にはどんな特徴があるでしょうか。また、外国人にとっては、日本語のどんなところが難しく、どんな間違いをよくするでしょうか。この講座では、日本語を母語としてではなく、外国人（非母語話者）の目を通して分析します。外国語として日本語を理解することは、外国人と日本語でコミュニケーションしてみる、外国人に日本語を教えるための第一歩になります。

◆科目一覧

科目名	コマ数	講義形態
文法	2	オンデマンド
音声	2	オンデマンド
文字表記	2	オンデマンド
語彙	2	オンデマンド
モダリティ	2	オンデマンド
語用論	2	オンデマンド
対照言語学 −日英中−	2	オンデマンド
第二言語習得	2	オンデマンド

第3部

日本語力アップ

やさしい日本語の使い手になろう!

日本に住んでいる外国人のうち、英語が公用語となっている国の出身者は12%弱（山形県は9%）にすぎません。「希望する情報発信言語」として「やさしい日本語」を選んだ人が76%を占めるという調査もあります。この講座では、日本語を母語としない外国人にとってわかりやすい日本語とはどういうものか、どのように自分の日本語をコントロールすればいいのかを実践的に学びます。

◆科目一覧

科目名	コマ数	講義形態
概論・講義 −外国人の日本語−	4	リアルタイム
実践（話す）	4	リアルタイム
実践（書く）	4	リアルタイム

オンデマンド

開講期間中、ご自身の都合にあわせて好きな時間に何度でも受講可能です。

リアルタイム

Zoomミーティングを使用した講座です。講義日時はホームページでご確認ください。

○1コマ45分（異文化オムニバス講座のワークショップのみ60分）
○第1～3部の全講義に出席し課題を提出した方には修了証を発行します

【 受講料 】

全ての部を受講する場合 **30,000円**

各部を単体で受講する場合 各**12,000円**

※支払手数料はご負担ください。

【 対象 】社会人・学生

※受講料の学生割引等はありません。

【 定員 】各部 30名

※申込状況に応じて、枠を増やすことがあります。

◆主催 ・山形大学エクステンションサービス推進本部
・YU-COE 移民社会における多文化共生研究拠点（第1部のみ）

◆協力 ・特定非営利活動法人ヤマガタヤポニカ

◆後援 ・なか東北連携 地域日本語教育専門人材養成協議会

山形大学 Yamagata University　YEX Yamagata University Extension service organization